

世界アルツハイマーデー啓発企画展

島から島へ

えがおでつながる

オレンジライン

9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせて、認知症啓発のために鹿児島県の離島勢が認知症疾患医療センター・地域包括支援センターとタッグを組んで連動企画に取り組みました。



みんなの思い聞かせて

- ◆認知症と共に生きる本人の思い
- ◆あなたや、あなたの大切な人が認知症になったら、どのようなことをしてもらいたいですか？
- ◆認知症の方に対して、あなたはどのようなことができますか？

9月29日まで与論町役場入口に「みんなの思い」掲載しました。

わたしたち地域包括支援センターに
お気軽にご相談ください！！

認知症と共に生きる支える制度やサービスは
様々なものがあります。認知症だけでなく、
高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる
よう、一緒に考えていきましょう。



【しまろバ隊アルツハイマー離島企画】

インスタグラム（共同アカウント：shimarobatai）も是非ご覧ください。



第4号



2023.9.25





～ みんなの思い ～

- ゆっくり待ってあげればできることが沢山ある
 - 認知症の私はバカではありません。何もできないわけではありません。心がなくなったわけではありません。耳も聞こえています。人間です。
 - 娘の顔ばかりみないで、私の顔を見て話してほしい
 - 高齢者ばかり集まるんじゃなく子供たちがたまには来て一緒にゲームをしたい
 - 話を否定せずまず聞いてほしい。ダメ出しをするのではなくできる方法を助言してほしい
 - にこやかに話を聞いてほしいです。「え？」という顔されると辛いかも。「うん、うん」と同意が欲しいな
 - 優しく気持ちに寄り添ってほしい
 - 何度も同じことを話したとしても笑顔で聞いて欲しい。悪気はないのだから
 - もお～！って言わないで。おこらないで、あせらさないで。
- 【わたしにできること】
- 何もできません。一緒にいます
 - 好きな人や物事などの話を一緒に聞いたり若い頃のお話を一緒に聞いたりすることができます

たくさんのお声をいただきありがとうございました。

